

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- ・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・基準平均原料価格(83,350円/ト)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1m³あたり0.081円(税抜)調整します。
- ・ガス料金(一般ガス供給約款)の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トを上限とします。

2. 平均的なガス使用量(29m³/月)のご家庭のガス料金(2026年8月検針分)

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<LNG平均輸入価格>} & & \text{<LPG平均輸入価格>} & \\ 91,540 \text{ (円/ト)} & \times & 0.9576 & + \\ & & & 109,210 \text{ (円/ト)} \times 0.0466 & = & 92,747.890 \text{ (円/ト)} \\ \Rightarrow & 92,750 \text{ (円/ト)} & & \text{※10円未満を四捨五入} & & \end{array}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<平均原料価格>} & & \text{<基準平均原料価格>} & \\ 92,750 \text{ (円/ト)} & - & 83,350 \text{ (円/ト)} & = & 9,400 \text{ (円/ト)} \\ \Rightarrow & 9,400 \text{ (円/ト)} & & \text{※100円未満を切捨て} & & \end{array}$$

(3) 従量料金単価調整額の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<原料価格変動額>} & & & \text{<消費税率>} & \\ 9,400 \text{ (円/ト)} & \times & 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} & \div & 100 \text{ (円/ト)} \times (1 + 0.10) & = & 8.3754 \text{ (円/m}^3\text{)} \\ \Rightarrow & 8.37 \text{ (円/m}^3\text{)} & & \text{※小数点第3位以下を切捨て} & & \end{array}$$

(4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基準単位料金>} & & \text{<従量料金単価調整額>} & & \text{<政府支援分>}^{\ast} & & \\ 169.03 \text{ (円/m}^3\text{)} & + & 8.37 \text{ (円/m}^3\text{)} & - & 14.00 \text{ (円/m}^3\text{)} & = & 163.40 \text{ (円/m}^3\text{)} \end{array}$$

(参 考) 2026年7月検針分の従量料金単価との比較

$$\begin{array}{rcll} \text{<2026年8月の従量料金単価>} & & \text{<2026年7月の従量料金単価>} & \\ 163.40 \text{ (円/m}^3\text{)} & - & 173.39 \text{ (円/m}^3\text{)} & = & \blacktriangle 9.99 \text{ (円/m}^3\text{)} \end{array}$$

※電気・ガス料金負担軽減支援事業の政府支援に基づく値引き。

(5) ガス料金(2026年8月検針分、税込)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基本料金>} & & \text{<従量料金単価>} & & \text{<ガス使用量>} & \\ 1,588.88 \text{ (円/月)} & + & 163.40 \text{ (円/m}^3\text{)} \times & 29 \text{ (m}^3\text{/月)} & = & 6,327.48 \text{ (円/月)} \\ \Rightarrow & 6,327 \text{ (円/月)} & & \text{※1円未満を切捨て} & & \end{array}$$

以 上